

【校訓】 賢く・仲よく・強く

学校教育目標

心身ともに健康で、自主的に実践する子どもの育成

本年度の重点目標

他と関わりながら、よりよい自分に向かってがんばり続ける子供の育成
～ 50年の歴史 そして今、新たな一歩 ～

目指す子供像

目指す学校像

- ・児童が学びたい学校
- ・教職員が働きたい学校
- ・家庭・地域にとって信頼できる学校
- ・安全で安心な学校

確かな学力

自ら考え、共に学び合う子

- ・正しい姿勢で学習する子
- ・話を最後までしっかり聞く子
- ・自分の考えをもち、表現する子
- ・友達の意見と比べて考える子
- ・家庭学習をがんばる子

目指す教師像

- ・豊かな人間性を備えた教師
- ・向上心をもち、学び続ける教師
- ・共に学び、共に活動する教師
- ・児童を生かし、やる気を引き出す教師

豊かな心

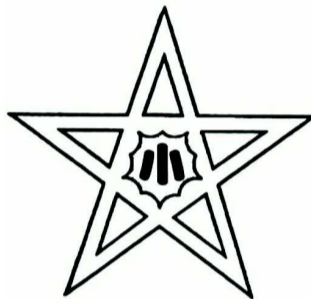
よさを認め、支え合う子

- ・進んで挨拶し、元気な返事を返せる子
- ・互いの違いやよさを認める子
- ・友達に優しくし、元気になる言葉が言える子
- ・きまりを守り、「いのち」を大切にする子

健やかな体

規則正しい生活を送り、進んで運動する子

- ・早ね・早起き・朝ご飯を続ける子
- ・元気に遊び、進んで運動し、体を鍛える子
- ・黙々と掃除に取り組む子
- ・夢や目標に向かって、ねばり強くがんばる子



アクションプラン

目当てをもって学習する児童
【達成率85%】

気持ちのよい挨拶や返事をする児童
【達成率85%】

健康を意識して生活する児童
【達成率80%】

学校運営の方針(観点とキーワード)

- 生命と人権を守り、安心して学び合える教育環境の整備
 - ① 教育活動全体で「いのちの教育」
 - ② 自分の命は自分で守る姿勢
 - ③ いじめを許さない集団づくり
 - ④ 明るく潤いのある環境
 - ⑤ 学習や生活のルールの遵守
 - ⑥ 特別支援教育の理解と充実
- 学ぶ意欲を高め、確かな学力を育む学習指導の展開
 - ① とやま型学力向上プログラム(Ⅱ期)の推進
 - ② 学力向上研究校の成果継続
 - ③ 「分かる・できる」が味わえる授業
 - ④ 個の特性に応じた指導
- 豊かな心と健やかな体を育む教育活動の充実
 - ① 互いのよさを認め合う温かい人間関係
 - ② 自己存在感・自己有用感が高まる場
 - ③ 自分で決めた運動の継続
 - ④ 特別の教科 道徳の推進
- 郷土愛の育成と信頼される学校づくり
 - ① ふるさとへの愛情と誇りを育む活動
 - ② 学校の情報を積極的に発信

そのために学校は・・・

“チーム福岡”で全児童を見つめ、育てる

確かな児童理解に努める

「想定外」を想定する

生徒指導の機能を生かした授業づくり
(自己決定の場・自己存在感・共感的人間関係)

マネジメントサイクルを活かした教育活動の展開
(Plan: 目標設定・Do: 実行・Check: 評価・Action: 改善)

家庭・地域・幼保小中学校との連携 “子供の姿で語る”